

看護職
介護職の方
優先!

平成30年度 介護報酬改定対応
通所リハビリテーション計画 立案・実践研修会

in 東京

新たな通所リハ計画書は どのように記載するのか？

—VISITの内容や導入方法についてもご説明します—

[日時] 令和元年11月8日 **金** 10:30~16:30
(10:00 受付開始)

[会場] TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター カンファレンスルーム7F
(〒104-8388 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング7階)

[定員] 60名 (看護職・介護職の方を優先)

[受講料] 会員 6,000円 非会員 12,000円

10:30~11:50

講義：アセスメントに必要な各専門職の視点

- ・在宅生活を支える通所リハビリテーションとして必要なアセスメントとは？
- ・通所リハビリテーションにおける各専門職に求められるアセスメントの視点と役割
- ・各専門職における関わりの工夫と協働のポイント

13:00~14:50

講義+GW：通所リハビリテーション計画に必要なアセスメントの実践

- ・事例を用いた **新様式2-1** の記載
- ・事例を通じて、各専門職による視点の違いをディスカッションし、チームにおける自らの役割と他職種の専門性を再確認します。

15:00~16:20

講義+GW：明日からできる！通所リハビリテーション計画の立案

- ・事例を用いた **新様式2-2** の記載
- ・アセスメントに基づいた効果的・効率的な計画の作成方法を学びます。また、多職種協働に向けた通所リハビリテーション計画書の記載の工夫を実践します。

[参加者からの声]



日々の業務を見直す良いきっかけとなった。
利用者さんの自宅での生活をしっかりと評価し、今後の関りへ役立てたい。
また研修会へ参加したいと思います。



専門職として重要な視点を改めて確認できました。
目標・計画の立案を他職種や他事業所と一緒にすることは大切であり、今後意識して実践していきたいです。

[通所リハビリテーション計画 立案・実践研修会 in 札幌 参加者アンケートより]

お申し込み方法

- ① 協会ホームページ内の研修会日程一覧「お申し込み」より
必要事項をご入力ください。
- ② ご入力後、仮受付メールを返信いたします。
メールが届かない場合には、協会までお問い合わせください。
※ 携帯メール（@docomo.ne.jp 等）へは返信できない可能性があります。
- ③ 仮受付メール配信後、1週間以内に受講番号（受講確認メール）を返信いたします。
受講費のお振込みに関しては、受講確認メールをご確認ください。



〈協会ホームページ〉

お申し込み期日

令和元年11月1日（金）

昼食・宿泊

お手数ですが各自にて手配をお願いします。

お問い合わせ先

お問い合わせはメールにてお願いいたします。

E-mail kenshu@day-care.jp

